



Nishikyushu University

健康だより

Department of Health and Nutrition Sciences



平成26年(第28回)

管理栄養士国家試験合格率94.7%!

平成26年5月9日、平成26年(第28回)管理栄養士国家試験の合格発表が発表されました。本学の合格率は、94.7%と全国平均(91.2%)を上回りました。

教員と生徒が一丸となって取り組んだ成果です。今年も、100%目指して頑張っています。

新生! 健康栄養学部健康栄養学科

健康栄養学科長 久野一恵教授

平成26年4月、本学科は新しく健康栄養学部健康栄養学科として再出発しました。これまで、健康福祉学部にも所属していましたが独立して健康栄養学部となりました。

さて「健康は大事ですか?」とお尋ねすると、ほとんどの方が「はい」と答えると思います。「それでは何番目に大事ですか?」とお尋ねすると、第一位に来る人はそんなに多くないと思います。趣味、家族、仕事など、健康より大事なものはたくさんあります。経済的に安定して初めて健康について考える事ができるという研究報告もあります。言いかえれば、健康は社会から大きな影響を受けているということです。

本学科は、古くて新しい学科です。健康と福祉に貢献するという建学の精神にのっとり、40年の伝統を守りつつ時代の要請に応じた新しい人材の養成に軌道修正しています。管理栄養士は、おいしく体にやさしい食事を提供することはもちろんの事、疾病状況から家族状況、経済状況まで考慮したトータルな栄養ケアを提供します。これができる人材を養成します。このことは、すなわち地域づくりに繋がると信じています。健康づくりに興味を持っている人もいない人も、誰しもが健康的な生活を送れるような地域をつくるお手伝いができる学科になりたいと思っています。

大学行事(新入生歓迎バレーボール大会)

平成26年5月10日(土)に、4年生主催の「新入生歓迎バレーボール大会」が実施されました。4年生と1年生が1つのチームを作りリーグ戦で戦います。敗者復活戦もあります。

最初は緊張していた1年生も次第に4年生と打ち解け、すばらしいチームワークを見せてくれました。特に最後の決勝戦は、レベルの高い試合となり、ボールの動きを追いながら大歓声の渦でした。勝ったチームも負けたチームも1つのボールを追いかける楽しい時間となりました。

このバレー大会は、いつの頃からか各チームのTシャツのデザインも競う対象となっています。今年も個性的なTシャツばかりでした。

1年生には、今日の経験をきっかりに、楽しい大学生活を実感する経験となったと思います。



2014年5月号

目次

平成26年(第28回) 1
管理栄養士国家試験
合格率94.7%!

新生! 健康栄養学部 1
健康栄養学科

大学行事(新入生歓迎 1
バレーボール大会)

教員・研究紹介 2

授業紹介(国家試験 2
対策)

栄養食糧学会 功労 2
賞受賞!

食育サポートセン 2
ターの紹介



教員・研究紹介

○新任の先生紹介(船元智子先生)

今年度から公衆栄養学専任講師として着任いたしました船元智子です。

大学卒業後、町の管理栄養士として地域の健康づくり及び栄養・食生活の改善業務に携わった後、福岡女子大学大学院に進学し、高血圧予防のための減塩の取り組み、妊婦における食塩摂取量の実態と適正な減塩目標に関する調査等の研究を行ってきました。大学院在学中に「臨床栄養師」の研修カリキュラムを受講し、急性期病院・高齢者施設での900時間の臨床研修を修了しました。西九州大学においては、これまでの経験を活かして、地域での研究活動を積極的に進めていきたいと考えています。地域で求められている「食」の

ニーズに対応できる人間性豊かな管理栄養士の育成に貢献できるよう尽力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



授業紹介(国家試験対策)

「国家試験合格」という目標に向かって、さまざまな取り組みをしています。自己学習、グループ学習、全体学習など、さまざまな学習形態を組み合わせ、無理なく勉強できるように工夫しています。そして、その方法がよかったかどうかを委員会で頻りにチェックし、見直しています。また、担任制度によって、それぞれの学生さんの特徴を理解したうえでその学生さんにあった勉強方法のアドバイスができるようにしています。さらに、総合研究室内に国家試験対策室を併設し、常時、学生さんからの相談を受け付けるなど、二重のサポート体制を整えています。

日本栄養食糧学会 功労賞受賞!

本学学部長の柳田先生は、2014年5月30日(金)～6月1日(日)に札幌市教育文化会館、酪農学園大学で開催された第68回日本栄養食糧学会総会で、功労賞を受賞されました。本賞は、長年にわたり栄養学の研究に携わってきた研究者に送られる栄えある賞です。受賞された研究テーマは「食品成分によるメタボリックシンドローム予防に関する研究」です。先生の長年にわたるご研究の賜物であることはもちろんですが、同時に本学の研究水準の高さが評価されたということでもあり、私達も喜びにたえません。これからも、栄養学のリーダーとして西九州大学はもとより広く地域に情報発信してくださることと思います。(久野教授)

食育サポートセンターの紹介

○食育サポートセンターの紹介

西九州大学食育サポートセンターでは、食育リーダーの育成、食育情報の発信、食育学生ボランティア「あすなる隊」を通して、保育所、幼稚園、小・中学校などへの食育指導者の派遣などを行っています。また、活動の参加など学生の体験の場としています。また、本学は佐賀県および佐賀県教育委員会や神崎市等と食育についての連携・協力協定を締結しており、相互に連携・協力して食育を推進していきます。

○「あすなる隊」の活動事例

「小城市普茶料理食事会 ～春～」

活動日時：平成26年4月27日(日)

活動場所：小城市公民館晴田支館

活動内容：伝統料理普及活動の支援

(調理、盛り付け、接待、後片付け)

対象者数：お客様(72名)

活動者数：2名

普茶料理は、江戸時代初期に中国から長崎へ禅宗の一つである黄檗(おうばく)宗が伝来した時に一緒に伝わり、葛と植物油を多く使った濃厚な味、一つの卓を四人で囲む形式が特徴の中華風精進料理です。

あすなる隊の感想：

・限られた食材の中でひとつひとつの料理に手が込んでおり、食べる人のことを考えた心のこもったものだと感じた。

